

社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 23 年度 第 8 回理事会議事録

日 時：平成 23 年 12 月 19 日（月） 19 時 00 分～21 時 00 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，小松，藤浪，真鍋，原田，水越，伊藤，工藤，鈴木，蝶名林，高城，杉岡，寺島，栗田
多田，永瀬，後藤監事，東海林監事，安部役員選出委員

1. 理事行動報告

11 月 25 日（金）	編集部会	高城，八木，小松
11 月 28 日（月）	学術部会	荒木，蝶名林
11 月 29 日（火）	組織部会	千葉，原田，杉岡，寺島，河合，多田，栗田
11 月 30 日（水）	渉外部会	真鍋，栗田
12 月 5 日（月）	会計部会	鈴木，水越
12 月 6 日（火）	表彰選考委員会	伊藤
12 月 7 日（水）	情報システム運営委員会	高城，鈴木
12 月 14 日（水）	STI 予防委員会	真鍋

2. 報告事項

1) 平成 23 年度第 7 回理事会議事録についての内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

- ・会員調査に関して
12 月初旬までに回収した名簿の集計を終了する予定である
- ・来年度予算に関して
組織部の方向性を明確にし予算案を提出した
- ・施設連絡者会議に関して
平成 24 年 3 月 2 日（金）午後 7 時から社会保険中央病院を予定している
内容は、各部局からの報告を中心に地区ごとの検討会を行う予定
- ・次期役員改選に伴い役員選出委員の人選，地区幹事の続行確認を依頼した

<東部地区>

- ・公開講演
期日：平成 24 年 3 月 3 日（土）14：00～16：30 予定
場所：すみだ産業会館 8 階サンライズホール
内容：糖尿病と合併症 ～甘くみないで糖尿病、忍び寄る合併症にならない為に、今必要なこと～
講師：田村 秀樹 医師（医療法人社団 田村病院 副院長）他

<西部地区>

- ・公開講演
期日：平成 23 年 12 月 11 日（日）14：00～16：00
場所：スタジオリンク
内容：がんばれメタボ体操
講師：小柳津 美香 氏（日本ウェーブストレッチ協会マスタートレーナー）
一平ちゃん（AFAA JAPAN）

<南部地区>

- ・特記事項なし

<北部地区>

- ・板橋健康ネット博 2011 平成 23 年 11 月 26 日（土）血管年齢測定
来場者 229 名 担当 4 名

<中部地区>

- ・特記事項なし

<多摩地区>

- ・稲城市健康まつり 平成 23 年 10 月 9 日 (日) 骨密度測定
来場者 372 名 担当 9 名
- ・小平市民まつり 平成 23 年 10 月 16 日 (日) 血管年齢測定
来場者 467 名 担当 8 名

<フォーラム委員会>

- ・第 10 回都臨技フォーラム
期日：平成 23 年 11 月 26 日 (土) 15:00～
場所：堀場製作所
参加人数 会員 77 名, 非会員 5 名 計 82 名 (備考：長野 1 名, 埼玉 4 名, 神奈川 5 名の参加含む)

【検討事項】

- ・特記事項なし

○渉外部

【報告事項】

- ・日臨技公益委託 STI 予防公開講演会について
日時：平成 23 年 12 月 3 日 (土) 14:30～17:00
内容：S T I (感染症) ならない うつさない
参加人数：会員 20 名, 非会員 12 名 計 32 名
- ・技師養成学校への技師会 PR について
来年度も都臨技入会金減免で予算案を作成しているため, その減免措置を行う方針で検討する
また日臨技と都臨技への入会メリットを案内し, 入会方法をお知らせする
- ・東京都医学検査学会について
会費：会員 4,000 円 非会員 6,000 円 学生無料
内容：渉外部シンポジウム「各団体における災害現場での活動について」
座長：真鍋常務理事
抄録については, 会誌掲載をせず当日配布する
他団体へもポスターを配布しご案内する
当日の実務委員の配分が決定していないが, 上丸・白石・鈴木・神保の 4 名は渉外部担当とする

【検討事項】

- ・特記事項なし

○学術部

【報告事項】

<公衆衛生検査研究班>

- ・平成 24 年 1 月 20 日 (金) 「高齢者医療と臨床検査」開催予定

<血液検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 10 日 (木) 「やさしく学べる遺伝子検査—その有用性と最新情報も含めて—」
総参加数：66 人 (会員 65 人 その他 1 人)

<免疫血清検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 17 日 (木) 「慢性腎臓病の伴う骨ミネラル代謝異常について」
総参加数：51 人 (会員 41 人 学生 10 人) 備考：臨床化学検査研究班と合同研修会
- ・1 月「アレルギーの現状」開催予定

<生理検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 15 日 (火) 「子供と大人は違う！小児の甲状腺エコー」
総参加数：65 人 (会員 63 人 非会員 2 人)
- ・平成 23 年 11 月 19 日 (土) 「先天性心疾患とその心エコー像」
総参加数：47 人 (会員 47 人)

<微生物検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 18 日 (金) 「質量分析同定法 MALDI-TOF MS の原理と微生物検査への応用」
総参加数：87 人 (会員 57 人 学生 2 人 その他 28 人)

<病理細胞診検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 26 日（土） 「①腎臓の病理の基礎－腎炎まで－」
「②種々な形態を示す尿細管上皮細胞の鑑別ポイント」
総参加数：109 人（会員 106 人 非会員 3 人） 備考：一般検査研究班と合同研修会

<輸血検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 8 日（火） 「出血時の輸液と輸血の実際」
総参加数：104 人（会員 98 人 その他 6 名）
- ・11 月 20 日（日）に関甲信主催東京都担当の研修会を行った

<臨床化学検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 17 日（木） 免疫血清検査研究班と合同研修会

<臨床検査情報システム研究班>

- ・平成 23 年 11 月 18 日（金） 「業務改善と情報の活用」
総参加数：21 人（会員 21 人）

<一般検査研究班>

- ・平成 23 年 11 月 26 日（土） 病理細胞診検査研究班と合同研修会

<関連事項>

- ・生涯教育制度について
今まで各研究班で行っていた日臨技会員参加登録を来年度から参加者個人で参加登録を行うように変更することを日臨技で検討している
生涯教育研修実施報告書の会員数と JAMTIS への登録数が違っているケースがあるので、必ず確認をしていただきたい
- ・データ標準化事業について
平成 23 年度都臨技精度管理調査の結果を締め切り、集計を開始した
血算の内部精度管理を入力するのに、1 濃度しか行っていない施設から入力方法の問い合わせが数件あり、低濃度に入力するよう指示をした（来年度からは説明を追記する）
精度保証施設認証制度申し込み期限は 12 月 14 日（水）必着とし、参加した施設に案内を送信した

【討議事項】

- ・平成 24 年度事業計画・予算案の件
各研究班の事業計画・予算案の確認を行った
新規重点事業（間違いのないデータ報告に向けて）は緊急検査士認定試験の前に実施したいので 6 月か 7 月で実施することとした
具体的な事業内容が決まっていない研究班には、早々の対応をお願いした
- ・共催・講習会の許可願書の件
一般検査研究班の特別講習会許可願書を理事会で指摘された内容を訂正し、再確認した
- ・研究班ホームページ対応の件
ホームページ開設願書を作成し、内容の確認を行った
各研究班のホームページ開設の方法を取りまとめて、情報システム運営委員会へ報告する
- ・東京都医学検査学会の件
タイムスケジュールとプログラムの確認を行った
- ・研修会参加費（支援金）集金の件
研修会の支援金について、司会者に集金に来ていることを説明していただくことが可能な研究班は対応をお願いする
- ・臨床情報システム研究班から 1 月 15 日の研修会募集の詳細を説明して頂いた。
- ・組織部新規事業の学術研修会を各地区で行うことについて、学術部として協力することを確認し、組織部より詳細についての説明をお願いすることとした

○編集部

【報告事項】

- ・2月号会誌について
施設紹介は、多摩地区八王子の永生会永生病院に決定した
シリーズは2題掲載（アイバンク・栄養サポート）
8月号に掲載した「都臨技会誌原稿規定の決まり」を11月以降も掲載するか否かを検討し、掲載しないことで決定したが、原稿依頼時にこのコピーを渡すなどで対応する
病理の投稿論文は、査読の結果、掲載しないこととなったが査読料は支払うこととなった
- ・平成24年度のシリーズについて
5月号は治験コーディネーター、8月号はS E、11月号はI S O審査員とそれぞれ依頼した
- ・第8回東京都医学検査学会について
都臨技創立60周年式典 日時：平成24年2月17日（金）開催予定
第8回東京都医学検査学会 日時：平成24年2月19日（日）開催予定
学会についてのタイムテーブル、プログラム、会場案内を掲載する（4～5ページ程度）
その原稿締切は、12月20日とする

【検討事項】

- ・次年度表紙の色は、黄色系（やまぶき）に黒字で決定した（2月号より変更予定）
- ・予算委員会議案書の入稿期限は、12月20日とする
- ・来年度事業計画を作成する（学術内容を重点的に）
- ・5月号の施設紹介は、2月号を依頼した永生会永生病院に紹介していただき依頼する
- ・現在、会誌のページに若干余裕があるため掲載記事を検討する
実技講習会の報告も積極的に会誌に掲載するように検討する
- ・東京都医学検査学会は毎年開催する予定となった（抄録担当は別部局）
- ・研究班の表記について、「病理」なのか「病理・細胞診」なのかを確認する
- ・2月号に会長の「新年あいさつ」を掲載する

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成23年11月30日現在）
会員数 4,142名 賛助会員数 72社
- ・新入会員申請のあった15名が確認された

○会計部

【報告事項】

- ・平成23年11月の収支計算書、予算管理月報、他2表ずつを作成・報告
- ・平成23年度会費未納について11月30日現在123名
- ・平成23年11月のおもな事業活動収支について
収入：事業収入（データ標準化参加費）
支出：倫理高揚資質向上（データ標準化費用や東京都医学検査学会）、管理費
- ・平成24年度予算案策定状況
12月1日に行われた予算委員会での案を説明し、確認した

○事務局

【活動報告】

- 11月18日（金） 受診時定額負担に反対する署名運動提出（382名分）
- 11月27日付け 中間監査報告受領
- 12月1日（木） 東京都庁 訪問
- 12月8日（木） 日臨技 医療分野で使用される単位に関するアンケートへの協力依頼回答

・東京都庁 訪問について

12月1日(木) 13:30~14:00 下田会長, 小松副会長, 荒木常務理事, 水越理事の4名で訪問した
目的は, 公益法人へ申請する意向を伝えるための挨拶であり, 訪問先は次のとおりである

東京都生活文化局 都民生活部 管理法人化公益法人担当係長 小南 貴秀 様

〃 〃 管理法人化公益法人係 小澤 博幸 様

平成24年3月に開催する平成24年度予算総会で公益法人化に向けた審議を会員に問い, 平成24年度5月開催
予定の平成23年度決算総会で公益法人に向けた定款の審議を会員に問い手続きを進める意向を伝えた

・平成24年度予算総会 開催期日決定

日時: 平成24年3月28日(水) 19:00~

場所: 社会保険中央病院

・日臨技 医療分野で使用される単位に関するアンケートへの協力依頼

日臨技より(平成23年11月21日付事務連絡第25号)医療分野で使用される単位に関するアンケートへの協力
依頼があった。厚生労働省医政経済課より日臨技に対し, 経済産業省計量行政室が実施している「生体内圧力で
使用される単位に関する調査」への協力要請を受けてのことである。

このアンケートは, 公益財団法人結核予防会複十字病院 出井 禎会員が快諾して下さった

・事務所冬季休暇

平成23年12月28日(水)~平成24年1月4日(水)とする

3) 各委員会報告

○表彰選考委員会

【報告事項】

・第7回委員会議事録の確認

・第47回2012年(平成24年度)小島三郎記念技術賞

例年12月に推薦依頼があるので, 推薦準備を行うこととした。また, 学術部にも推薦協力を依頼することとした。

・第31回2012年(平成24年度)福見秀雄賞の推薦準備について

表彰選考委員会からの推薦者あり, 本人の了承を得て昨年の推薦書を参照に推薦準備を行うこととした
推薦書類の内容を確認し, 推薦依頼が出された時に再度確認する

・都臨技創立60周年記念式典の各賞受賞者推薦について

各賞受賞者を確認した

特別表彰について, 永年会員の表彰が可能かどうか検討することとした

・日臨技表彰に関して

優秀論文賞の対象となる「医学検査」第1号から第11号までの掲載論文について, 学術部に査読を依頼中である
未回答だが, 委員会内で1演題を選定し, 再度査読を依頼することとした
締切が1月9日のため早急に対応する

○役員選出委員会

【報告事項】

・次期役員候補者名簿について

次期役員候補者 理事20名, 監事3名が選出され, 平成24年度予算総会で議案として提案する

・次期役員選出委員を選出して頂くように理事会に依頼

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

・生涯教育対象行事(11月)

都臨技研修会 10件 登録者数 601名 該当者なし 0名

・申告(11月)

会場研修 8件 登録者数 18名

○情報システム運営委員会

・都臨技会員証について

毎年発行するか、数年に一度にするか

会員証のレイアウトおよび表記項目

(施設名の有無・氏名は漢字かカタカナか)

会員証は4月に一括で発行する会員証と年度途中で発行する会員証の2形態とする

(会費納入時期により発行時期が異なるので4月に会員証が届くようにどのタイミングで実施するのか検討する)

・都臨技会員の会費徴収方法

都臨技のみ会員(日臨技には入会しない)を希望する方の会費徴収方法が確立していないので検討する

・都臨技会員管理システム

現在運用中のシステムが経年運用によりハードウェアが陳腐化しているので更新作業を検討する

・学会、研修会などの参加登録について

来年度より臨床検査技師会関係会員証は、次の3パターンとなる

「日臨技発行会員証」「都臨技発行会員証」「各道府県発行会員証」

現在、関東信技師会では相互に各都県研修会などに参加の場合、各都県の会員証を提示すれば会員扱いとして

いるが、今後上記3パターンでの都学会や研修会・シンポジウムなど受講費の有無および受付方法などルールを都臨技として決めていただきたい

○STI 予防委員会

・科学技術学園高等学校 STI 予防教室について

3月の開催に向けて、直接学校と12月中に打ち合わせを行う

日程が決まり次第講師とスタッフの手配、スライド準備を行う

・来期 STI 予防教室へ向けての準備

(1) 年明け～3月中に各地区担当者は昨年度実施校へ連絡し、来年度の開催を打診する

(2) スライドのバリエーションが増えたため、項目ごと(クラミジア・エイズ・予防法など)にスライドを整理し、今後は講師が学校の要望に合わせて構成し講演を組み立てられるようにする

・岩手県技師会への協力

依頼のあった STI 予防教室の見学など、今後岩手県技師会の担当者と打ち合わせをする

(タイミングが合えば3月の科学技術学園高校 STI 予防教室に見学に来ていただく方針で進める)

・都臨技学会での PR 活動

受付横やブースの空きがあれば、パネル展示や資料配布等を行い会員に STI 予防活動の PR を行う

・都臨技ホームページでの PR

「STI 予防活動だより」をホームページに掲載し、活動の PR を行う (STI 予防教室の報告など)

定期的に更新し、年3～4回の更新を目標とする

予防教室の写真などを掲載する場合は学校に確認し、作成は委員で持ち回りとする

3. 審議事項

○議長と議事録署名人

- ・第8回理事会の議長に下田会長、議事録署名人に真鍋理事と蝶名林理事が選出された

○渉外部

- ・入会金減免措置について

平成24年度新卒者の技師会加入における入会金減免措置の期間を7月31日までとすることで承認された

○庶務部

新入会員15名が承認された

○表彰選考委員

幹事表彰について候補者名簿を提示され、創立60周年記念式典にて表彰することで承認された

○役員選出委員会

- ・新役員臨時招集について

新役員が総会で議決された後、招集をかける任務は監事が担うことを提案され、承認された

なお、その旨は役員選出規程も変更することとなった

4. 共催許可願い書および特別講習会実施許可願い書について

○東部地区から共催許可願い書が出され、承認された

講演名：糖尿病と合併症 ～甘くみないで糖尿病，忍び寄る合併症を惹き起こさないために，今必要なこと～

期日：平成24年3月3日（土）14:00～16:30

会場：すみだ産業会館 8階 サンライズホール

講師：田村 秀樹 医師（医療法人財団 田村医院）

賛助会員：アークレイ マーケティング株式会社

○微生物検査研究班から共催許可願い書が出され、誤字を訂正することで承認された

講演名：感染制御講座（2）「呼吸器感染症診断に役立つ臨床微生物学」

期日：平成24年2月24日（金）18:30～20:00

会場：東京医科歯科大学 5号館4階講堂

講師：皿谷 健 医師（杏林大学医学部付属病院 呼吸器内科）

賛助会員：大塚製薬株式会社

○継続審議となっていた一般検査研究班からの特別講習会実施許可願い書について、再度審議され承認された

講演名：一般検査実技講習会

期日：平成24年2月27日（日）9:00～16:30

会場：文京学院大学 保健医療技術部 実験・実習棟

講師：山里 勝信 技師（順天堂大学附属順天堂病院）

賛助会員：無

平成23年12月19日（月）

（社）東京都臨床検査技師会

議 長 下田 勝二 印

議事録署名人 真鍋 義弘 印

議事録署名人 蝶名林 浩 印